

相生っ子

○本年度の相生教職員のめあて
一児童が主役の学校づくりと
ICT 活用による学びの充実



令和4年3月1日 相生小学校 校長室だより 第37号 文責：岩佐隆之

はやいもので、もう3月です。卒業式は17日(木)、修了式は24日(木)。21日(月)のZoom朝会でも子どもたちに話しましたが、この1年間を振り返り、自分の成長を確かめるとともに、進学や進級にむけての学習や生活のまとめをしていってほしいと願っています。

お忙しい中、学校評価アンケートへのご回答もありがとうございました。集計結果と考察等は、後日、文書にてお知らせいたします。

18日(金)は、3年「相生晩茶」の販売体験。見事に完売

「いらっしやい。」「美味しい晩茶ですよ。」「3年生の売り声が響いた「もみじ川温泉」。手書きのチラシやのぼり、横断幕も用意して、いよいよ開店です。ご家族やご近所の方、たまたま温泉を訪れた方も、元気な声に引き寄せられるように集まってくださり、30分で見事完売。商品の説明やレジ、袋に入れる係等も、しっかりこなしました。自分たちが作った晩茶だからこそ、完売の喜びはひとしおです。最後の万歳三唱はうれしかったね。商品を販売する苦労や工夫も味わった3年生。社会科の「お店調べ」とも関連したダイナミックなふるさと学習となりました。この模様は、ケーブルテレビのスポット番組として今週いっぱい放映されます。



4年防災学習。「避難シミュレーションゲーム」で助け合いの大切さを学びました

町社協相生支部や町防災士会のご協力をいただき、実施しました。体育館に、倒壊した建物や危険物を模したルートを作り、そこを通過して避難していきます。1回目は、それぞれ手や足をケガしている役になりきって、避難をしました。一人ではなかなか進めず、助け合いながら、時間をかけてゴールをめざしました。もし火の手が迫っていたらと考えると、ぞっとします。2回目は、どこもけがをしていない設定で、避難をしました。双方を体験する中で、ケガをしている時や高齢の方、障害のある方等の避難はどうすればよいか、考える機会となりました。家庭教育学級として、PTA研修部の方と一緒にする予定だった活動です。来年度は、子どもたちとPTAが、一緒にできますように。

(裏面もご覧ください。)

22日(火)は、1・2年の草木染め体験。世界に一つだけの作品が完成!

前川幸子先生のご指導で、ハンカチの「草木染め」に挑戦しました。割り箸やせんたくばさみ、輪ゴム等を使って、絞りたい所を止めていきます。今回は☆形等の凝った模様にする子が多く、時間をかけて丁寧にやりました。そして、ログウッド、コチニール、あかね、くちなし、晩茶の染め出し液につけます。2回、染め出しと水洗いを行って、乾燥とアイロンがけでできあがりです。ピンク、黄、茶、紫色にきれいに染まったハンカチを手にして、とてもうれしそうでした。模様もとても個性的で、



世界に一つだけの作品の完成です。ふるさと学習の一環です。自分たちの作品が展示されている「那賀っ子展」の見学にも行き、他の学校や常設展の作品にも触れました。3年生も、晩茶販売の後、見学に行っています。

4年は、木育「花壇の柵作り」とふるさと学習「藍染め体験」を行いました



22日(火)・24日(木)は、4年生が花壇の土止めを兼ねた木の柵を作りました。

林業振興課が準備してくださった木の板に、防腐剤を塗って乾かします。次に針金を通して固定し、花壇に設置して完成です。200枚もの板に防腐剤をまんべんなく塗ることや板に針金を通すことも一苦労でしたが、4年生のおかげできれいにできあがりしました。保健室前の花壇です。一度、ご覧ください。



25日(金)は、上那賀東体育館の「夢工房」で、藍染め体験を行いました。3年前に喜多先生が始めたふるさと学習のプログラムです。上那賀地区でタネから育てた藍。その染め出し液にハンカチをつけ、きれいに洗い、乾燥させました。藍独特の色合いと一人一人異なる絞りを生かした模様のハンカチができあがりしました。できあがりを見た子どもたちから歓声が上がりました。世界に一つだけの作品です。



「那賀っ子展」(1~3年図工作品)・20周年記念写真展は3月6日(日)まで

「那賀っ子展」は、町内小学1~3年生の絵や工作等の図工作品を森林美術館で展示。また、「相生小20周年記念写真展」はふるさと交流館で展示しています。いずれも3月6日(日)までです。子どもたちと一緒に、ぜひご覧ください。また、ご近所やお知り合いの方にもお声かけください。よろしくお願いたします。



小学生の力作
絵画など13点
相生森林美術館
那賀町横石の相生森林美術館で、町内の小学生の絵画や切り絵を集めた展覧会が開かれています。10月13日、町内4小学校1~3年生の113点を展示。花火大会、夜の星祭、動物などが生々しく表現されており、来場者の目を引いている。見に来た相生小4年の櫻井まささん(10)は「この作品もアイデアがすごい。楽しく作ったのが伝わってきた」と話した。
問い合わせは美術館、電話0884(62)1117。(細野将次)



(裏面もご覧ください。)